

6年 社会 「アジア・太平洋に広がる戦争」 (塩屋小学校)

【事前にする事】

- ①Jamboard に教科書の画像を取り込む。
- ②活動することを端的に載せる。
- ③グループ分コピーしてファイルをつくる。
- ④Classroom に課題として配付する。

【授業での取り組み】

※導入での取り組み

- ①各班で、資料からわかることを出し合う。



なにをしているかななどの事実→テキスト入力で。
思いや気持ち→ふせんで（背景に色をつける）

- ②出し合った意見をもとに、互いの意見に対し質問をしたり、より深まった考えを出し合ったりする。

女の子が武器を作っている

みんなはちまきをしている

一人指導者がいる

子供が中学生で戦争に向かわないといけないから練習している

男の子が武器を持って戦争に行くための訓練をしている

勉強したい

戦争なんて兵士か作ればいいし訓練やる必要はない

子供にやらせるなんて危険だ

苦しい

戦争なんてなくなったらいい

やりたくない

こんな生活嫌だ

嫌すぎて無感情

普段とおりの生活がしたい

- ③電子黒板に映し、各班の意見を確認する。

- ④そうした意見をもとに、その時間の課題を設定する。

【授業のようす・児童の反応】

- Jamboard を活用したことで、全体の場での発表が苦手な児童も含め、多くの意見を出すことができていた。
- 意見を出し合う中で、自然と班で話し合いが始まり、「これは違うと思う。」「ほんまや！」などといった意見や反応が生まれ話し合いが活性化していた。ただし、班によって活動に温度差はあったため、全ての班が同様の活動をできていたわけではない。